

## 「H-1337」の米国臨床試験の後期開始により、 研究開発費の投入が本格化

### 決算概要

- ※ DWTIは、2月13日（月）15:30に2022/12期4Q連結決算を発表した。2月17日（金）13:30よりZOOM配信にて決算説明会を開催する予定である。昨年夏に約18億円の資金調達を成功させた後、複数のパイプラインの開発が本格化するため2023/3期に15億円の研究開発費を予算化したことが重要な点である。決算説明資料によると、研究開発費の主な用途は、1) H-1337の米国における後期第II相臨床試験、2) 水疱性角膜症に対する再生医療細胞治療薬DWR-2206（アクチュアライズと共同開発）の日本における開発費、3) DW-5LBTの承認時のマイルストーン支払である。
- ※ DWTIは10月4日に神経疼痛治療用の新しいタイプのリドカインテープ剤「DW-5LBT」（メドレックスと共同開発）について、米国FDAと追加試験の実施内容で合意に達した。1月17日には追加試験の結果が良好であったため、2023年前半に承認申請を再提出し、6ヶ月の審査期間を経て2023年後半に承認を取得する予定であると発表した。
- ※ DWTIは12月16日、緑内障・高眼圧症治療剤「H-1337」の後期第II相臨床試験開始に向け、米国FDAに新薬臨床試験開始届（IND）を提出したことを発表した。H-1337は、プロスタグランジン系薬剤が効かない患者や、多剤併用による副作用に悩む患者の「緑内障の第二選択薬としてのFirst Choice」として期待されている。DWTIは、米国での市場規模は30億ドルで、最大40%のシェアを獲得する可能性があるかと推定している。

### DWTI 2022/12期 連結決算概要と2023/12期の期初予想

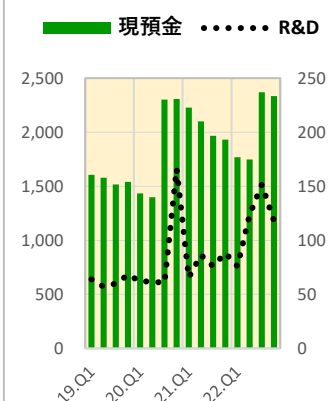
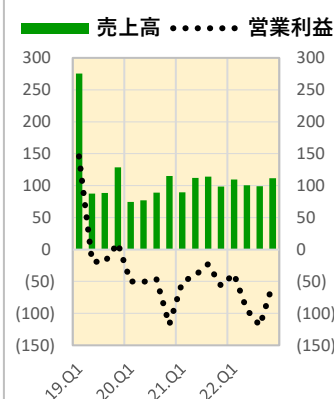
[J-GAAP]	FY18/12	FY19/12	FY20/12	FY21/12	FY22/12	FY22/12	FY22/12	FY23/12
百万円、%	実績	実績	実績	実績	期初予想	修正予想	実績	期初予想
売上高	293	581	356	414	370	440	448	400
YoY	15.3	98.2	-38.7	16.5	-10.7	6.2	8.1	-10.7
売上原価	14	26	17	20			28	
売上総利益	279	555	339	394			421	
販売管理費	1,066	437	604	566			726	
・研究開発費	795	249	351	316	790	NA	470	1,500
対売上高比率	271.5%	43.0%	98.6%	76.3%	213.5%		104.8%	375.0%
・その他	270	188	254	250			257	
営業損益	-786	117	-266	-172	-690	-400	-306	-1,400
経常損益	-797	110	-290	-160	-700	-390	-296	-1,410
親会社株主に帰属する当期純利益	-749	133	-276	-149	-670	-380	-430	-1,390
主要B/S指標	FY18/12	FY19/12	FY20/12	FY21/12			FY22/12	FY23/12
・現預金	1,584	1,541	2,308	1,934			2,335	
資産合計	2,074	1,981	2,738	2,463			2,956	
負債合計	774	573	574	428			1,083	
純資産合計	1,300	1,408	2,164	2,035			1,873	
自己資本比率	60.8%	70.3%	78.9%	81.4%			62.8%	

出所：同社決算短信及び決算説明資料よりSIR作成。期初予想は22/2/10、修正予想は22/11/18。

### 4Q Flash



D. WESTERN THERAPEUTICS INSTITUTE



出所：同社決算短信よりSIR作成  
現預金はB/S上の現金・預金  
単位：百万円

クリス・シュライバー CFA  
アナリスト

[research@sessapartners.co.jp](mailto:research@sessapartners.co.jp)



本レポートは株式会社デ・ウエスタン・セラピテクス研究所からの委託を受けてSESSAパートナーズが作成しました。詳しくは巻末のディスクレイマーをご覧ください。

## ディスクレイマー／免責事項

本レポートは対象企業についての情報を提供することを目的としており投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載されたデータ・情報は弊社が信頼できると判断したのですが、その信憑性、正確性等について一切保証するものではありません。

本レポートは当該企業からの委託に基づきSESSAパートナーズが作成し、対価として報酬を得ています。SESSAパートナーズの役員・従業員は当該企業の発行する有価証券について売買等の取引を行っているか、または将来行う可能性があります。そのため当レポートに記載された予想や分析は客観性を伴わないことがあります。本レポートの使用に基づいた商取引からの損失についてSESSAパートナーズは一切の責任を負いません。当レポートの著作権はSESSAパートナーズに帰属します。当レポートを修正・加工したり複製物の配布・転送は著作権の侵害に該当し固く禁じられています。

## SESSAパートナーズ株式会社

東京都港区麻布十番2-8-14 i-o Azabu 5a  
[info@sessapartners.co.jp](mailto:info@sessapartners.co.jp)